



令和3年度学校だより

五福校 ごふくこう

11月25日

No101

文責 本田

4年生 通潤橋に見学旅行に行きました。 石橋や先人に対する理解がさらに深まりました。

昨日、4年生は上益城郡の山都町にある通潤橋や円形分水等を見学に行きました。これは社会科の「地域の人々の生活や地域の発展に尽くした先人の働き」の単元で学習した内容を現地で見学することでより理解を深めるために行うものです。4年生はこれまでも五福の町の学習で明八橋のことしっかり調べていますので、通潤橋を作った石工が東京の二重橋や日本橋、五福の明八橋を架けた名工、橋本勘五郎ということがわかっています。石橋に対する興味関心や理解がますます深まったのではないかと思います。ダイナミックな放水も見ることができてよかったです。当時の人々の熱い思いや技術は大人でも知れば知るほど感心させられます。今日は早速、学んだことを各自プレゼンテーションにまとめていました。



ガイドさんや資料館の方から詳しいお話を聞いてよかったです。それに、無事放水が見られてよかったです。放水が一番感動しました。

通潤橋は実際に見るととっても迫力があって感動しました。円形分水は水がたくさんの地区におくられている事を知りすごいなと思いました。史料館では、色々な模型があって分かりやすかったです。また、山都町に行って色々な魅力をもっと知りたいです。



1年生 立田山自然公園に楽しい秋を体験に行きました。

今日、1年生はJRを使って立田山自然公園にお出かけしました。今回は立田山という自然のフィールドで体を使って自然と触れ合い体験（ネイチャーゲーム）を楽しむことが目的です。この日のために、自然インストラクターの斎藤誠治さんを特別にゲストティーチャーとしてお願いしました。公民館の松田先生にもお世話になりました。斎藤さんは僕も個人的に古くからの知り合いで、お仕事の傍らキャンプなどの野外活動や参勤交代九州横断の旅のお世話をされている方です。天気にも恵まれ、秋を満喫できたと思います。ご家庭でもお話を聞かれています。



自然の中で楽しく活動することができましたね。